

## 山形県金融経済概況

### 1. 全体感

山形県の景気は、一部に弱めの動きがみられるものの、持ち直している。

最終需要の動向をみると、公共投資は、大幅に増加している。設備投資は、減少している。個人消費は、一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかに回復している。住宅投資は、弱い動きとなっている。この間、生産は、持ち直している。雇用・所得環境は、改善している。消費者物価（生鮮食品を除く総合）は、前年を上回っている。

### 2. 需要項目別の動向

#### （1）公共投資 ・・・ 大幅に増加している

11月の公共工事請負金額は、県、市町村、国の発注が増加したため、前年を上回った。

（図表1）公共工事請負金額

前年比、%

	2024年 12月	2025年 3月	6月	2025年 9月	10月	11月
山形県	▲45.8	62.3	43.2	25.4	44.5	114.0

（資料）東日本建設業保証（株）

（注）pは速報値、rは前回公表から掲載計数を改訂したもの（以下同じ）。

#### （2）設備投資 ・・・ 減少している

12月短観における2025年度の設備投資計画（全産業）をみると、製造業、非製造業ともに減少し、前年度を下回る計画となっている。

この間、10月の建築着工床面積（民間非居住用）は、農林水産業などが減少したものの、製造業などが大幅に増加したため、前年を大幅に上回った。

（図表2）県内企業の設備投資額（2025年12月山形短観）

前年度比、%

山形県	2023年度(実績)	2024年度(実績)	2025年度(計画)
全産業	▲4.4	20.3	▲29.1<▲2.9>
製造業	▲5.5	18.1	▲24.5<▲5.2>
非製造業	▲2.1	24.5	▲37.5<2.3>

（資料）日本銀行山形事務所

（ ）内は前回調査比修正率、%

（図表3）建築着工床面積（民間非居住用）

前年比、%

	2024年 12月	2025年 3月	6月	2025年 8月	9月	10月
山形県	▲39.9	231.2	▲63.8	▲31.9	54.5	149.8

（資料）国土交通省

### (3) 個人消費 . . . 一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかに回復している

10月の販売額をみると、百貨店・スーパー（全店ベース）、コンビニエンスストア、ドラッグストア、ホームセンターいずれも、前年を上回った。

(図表4) 百貨店・スーパー販売

前年比、%

山形県	2025年 1~3月	4~6月	7~9月	2025年 8月	9月	10月
全店	3.8	3.8	3.7	3.4	2.0	2.8
既存店	3.8	3.8	3.7	3.4	2.0	2.8

〈資料〉経済産業省

11月の乗用車新車新規登録・届出台数は、前年を下回った。

(図表5) 乗用車新車新規登録・届出台数

前年比、%

山形県	2024年 12月	2025年 3月	6月	2025年 9月	10月	11月
乗用車合計	▲9.5	19.5	▲0.3	▲7.2	2.5	▲7.1
普通車	▲2.6	0.5	▲9.6	▲6.9	▲10.5	▲21.9
小型車	▲17.5	48.8	21.4	▲14.6	9.7	11.5
軽四輪	▲11.3	26.8	▲3.1	▲3.4	10.9	▲2.6

〈資料〉東北運輸局

この間、サービス消費は、飲食・宿泊を中心に緩やかに増加している。

### (4) 住宅投資 . . . 弱い動きとなっている

10月の新設住宅着工戸数は、分譲が増加したものの、持家と貸家が減少したため、前年を下回った。

(図表6) 新設住宅着工戸数

前年比、%

	2024年 12月	2025年 3月	6月	2025年 8月	9月	10月
山形県	18.2	11.2	▲11.5	12.5	▲14.5	▲5.7
持家	28.1	35.3	▲36.6	▲21.4	2.1	▲11.1
貸家	6.5	▲19.2	16.2	58.2	▲41.5	▲10.3
分譲	4.8	34.5	47.8	4.3	20.6	115.8

〈資料〉国土交通省

### 3. 生産・・・持ち直している

9月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、前月を下回った。業種別にみると、汎用・生産用・業務用機械、食料品など13業種は上昇したものの、化学、情報通信機械など9業種は低下した。在庫指数（季節調整済）は、前月を上回った。

(図表7) 鉱工業指数

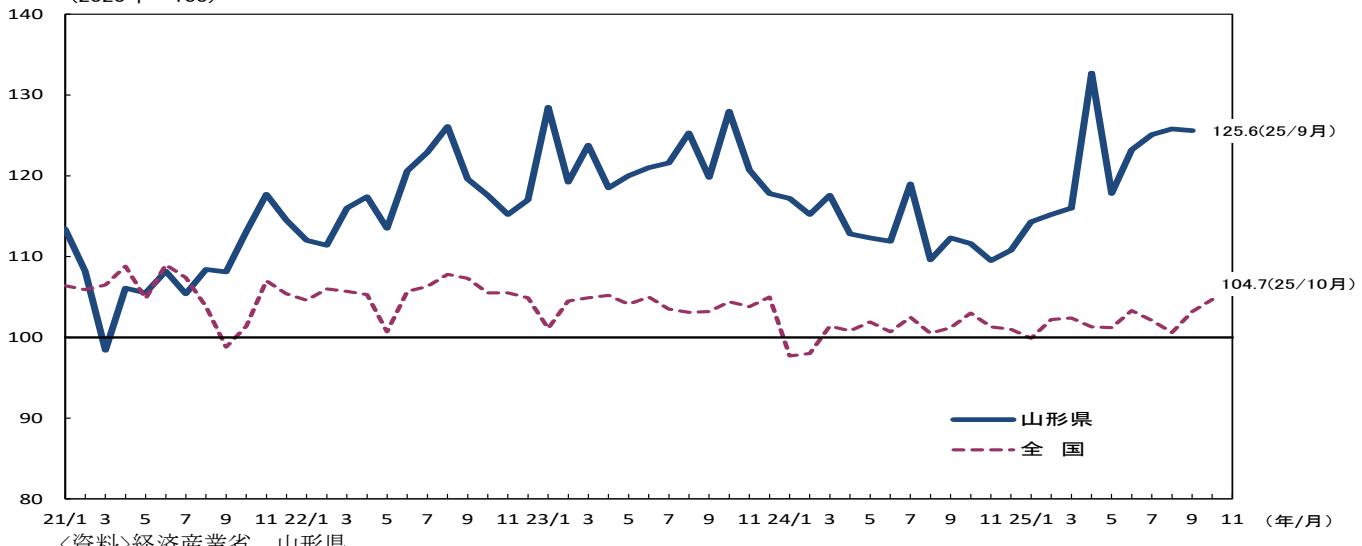
2020年基準

山形県		2024年 12月	2025年 3月	6月	2025年 7月	8月	9月
生 産	季節調整済前月比%	1.2	0.7	4.6	1.5	0.6	p ▲0.2
	原指数前年比%	▲3.8	▲1.4	12.8	5.1	12.0	p 14.6
在 庫	季節調整済前月比%	▲0.6	▲3.6	▲1.6	9.5	▲1.8	p 1.3
	原指数前年比%	▲7.4	▲12.0	▲3.3	4.8	3.6	p 4.4

〈資料〉山形県

(図表8) 鉱工業生産指数（季節調整済）の推移

(2020年=100)



〈資料〉経済産業省、山形県

### 4. 雇用・所得環境・・・改善している

10月の有効求人倍率（季節調整値）は、1.26倍となった。業種別の新規求人数をみると、公務・その他、サービスなどが減少した一方、医療・福祉、製造業などが増加した。

(図表9) 雇用関係指標（その1）

倍、%

山形県	2025年 1~3月	4~6月	7~9月	2025年 8月	9月	10月
有効求人倍率	1.35	1.28	1.23	1.25	1.23	1.26
完全失業率	1.8	2.1	1.9	—	—	—

〈資料〉総務省、山形労働局

(注)有効求人倍率の四半期データは、四半期末の水準。

9月の常用雇用指数は前年を下回った。所定外労働時間は前年を下回った。

(図表 10) 雇用関係指標 (その 2) 2020 年基準、事業所規模 5 人以上、前年比、%

山形県	2024年 12月	2025年 3月	6月	2025年 7月	8月	9月
常用雇用指数	▲0.7	▲0.6	0.8	▲1.1	▲0.4	▲0.3
所定外労働時間	12.6	6.3	▲3.9	▲8.6	▲7.3	▲11.8

〈資料〉山形県

9月の現金給与総額(名目賃金指数)、きまって支給する給与とともに、前年を上回った。

(図表 11) 所得関係指標 2020 年基準、事業所規模 5 人以上、前年比、%

山形県	2024年 12月	2025年 3月	6月	2025年 7月	8月	9月
現金給与総額 (名目賃金指数)	9.5	6.7	0.5	4.9	1.3	1.9
きまって支給 する給与	5.3	3.9	4.5	1.3	0.5	0.7

〈資料〉山形県

## 5. 企業倒産 ・・・ 倒産件数は、前年を幾分上回っている

11月の企業倒産(負債額 10 百万円以上)は 7 件、負債総額は 4.3 億円となった(前年同月は 4 件、10.0 億円)。

(図表 12) 企業倒産 件、億円

山形県	2024年 12月	2025年 3月	6月	2025年 9月	10月	11月
件数	11	9	5	6	5	7
負債総額	31.6	14.6	5.0	2.6	6.3	4.3

〈資料〉(株)東京商工リサーチ

## 6. 物価 ・・・ 前年を上回っている

10月の消費者物価指数(山形市、生鮮食品を除く総合)は、前年を上回った。

(図表 13) 消費者物価指数 2020 年基準、前年比、%

山形市	2024年 12月	2025年 3月	6月	2025年 8月	9月	10月
総合	4.0	3.7	3.1	2.6	2.2	2.7
生鮮食品を除く総合	3.4	3.2	2.7	2.4	2.3	2.7

〈資料〉山形県

## 7. 金融

10月の県内預金(銀行+信用金庫)は、概ね前年並みで推移している。県内貸出(銀行+信用金庫)は、前年を上回った。この間、貸出金利は、緩やかに上昇している。

(図表 14) 預金、貸出金

%

山形県	2024年 12月	2025年 3月	6月	2025年 8月	9月	10月
実質預金+CD (末残前年比)	0.3	▲0.8	▲0.5	0.0	▲0.3	0.1
貸出金 (末残前年比)	4.1	2.6	2.2	2.5	2.4	1.8

〈資料〉日本銀行山形事務所

- (注) ・国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）、信用金庫の県内全店舗を集計。
- ・銀行勘定（国内銀行についてはオフショア勘定を除く）を集計。
- ・実質預金とは、表面預金から未決済の小切手・手形を引いたもの。
- ・貸出金については、中央政府向け貸出を除く。
- ・合併・新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。

(図表 15) 貸出約定平均金利

%ポイント

山形県	2025年 1~3月	4~6月	7~9月	2025年 8月	9月	10月
貸出約定平均金利 (総合、ストックベース、月・期中変化幅)	0.066	0.084	0.017	0.002	0.010	0.005

10月末水準  
1.151%

〈資料〉日本銀行山形事務所

- (注) 山形県内に本店を置く地銀・地銀Ⅱの貸出金利（銀行勘定の円貸出のうち、金融機関向け貸出を除いたもの）を貸出金残高（同）で加重平均したもの。

以上

(内容に関するお問い合わせ先)  
日本銀行山形事務所  
TEL：023-622-4004